

第5学年 国語科学習指導案

日 時：令和5年11月22日（水）

学 級：5年2組30名

指導者：尾久第六小学校 5年担任

自分の考えをもち、主体的・対話的に学びを深める児童の育成
～国語科「読むこと」を通して～

1. 単元名 伝記を読み、自分の生き方について考えよう

教材名 「やなせたかしーアンパンマンの勇気」 梯久美子 作

(光村図書 国語五 銀河)

2. 単元の目標

知識及び技能	・語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。(C(1)オ)
思考力・判断力・表現力等	・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。(C(1)オ) ・登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができる。(C(1)イ) ・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。(C(1)カ)
学びに向かう力・人間性等	・積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って、考えたことを交流することができる。

4. 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①人物の行動や考え方を捉えるときに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。(C(1)オ)	①「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。(C(1)イ) ②「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。(C(1)オ) ③「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(C(1)カ)	①積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って、考えたことを交流しようとしている。

5. 研究主題に迫るための手立て

(1) 単元構成の工夫

- ・ 作者やなせたかしの生い立ちや体験を年表にまとめ、作者について深く理解できるようにする。
- ・ 伝記に慣れ親しませるために、教室前の廊下に伝記書籍を並べ、いつでも読めるようにする。

(2) 学習過程の工夫

- ・ 自分の考えをもち、根拠を示しながら友達と交流することで、考えを広げられるようにする。
- ・ 自分のまとめた文章を読みあうことで、考えを広げられるようにする。

(3) 文章表現や描写に注目できるようにするための工夫

- ・ 文学的な描写と説明的な描写がされている部分に線を引き、出来事やそれに対する人物の行動、会話などの事実を捉えさせる。

6. 単元の指導と評価の計画

時	◆目標 ○学習内容	評価		
		知 技	思 判 表	態 度
1	◆伝記を読んで、自分の生き方を考えることについて、学習課題を立て、見通しをもつことができる。			
	○教師が読んだ伝記を紹介し、関心をもつ。 ○全文を通読して感想や考えをもつとともに、単元の学習課題・学習計画を立てる。		①	◎「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。<記述>
2	◆伝記に取り上げられている出来事確かめ、そのときの人物の行動や考えを捉えることができる。			
3	○伝記に取り上げられている出来事確かめ、「たかし」の行動や考えたことをまとめる。 ○それぞれの出来事の意味について話し合う。 ○「たかし」がどんな考えをもつ人物かを考えてまとめる。	①		◎人物の行動や考え方を捉えるときに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。<発言・記述>
4 本 時	◆人物の考え方を捉え、筆者の評価を踏まえて、人物に対する自分の考えをまとめることができる。			
	○筆者が「たかし」をどんな人物だと捉えているかを考える。 ○「たかし」がどんな人物か考える。		②	① ◎「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。<記述> ◎積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って、考えたことを交流しようとしている。<行動・記述>
5	◆自分の選んだ伝記について自分と関わらせて内容を捉え、考えたことをまとめることができる。			
	○自分が選んだ伝記を読んで、考えたことをまとめる。		②	① ◎「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。<記述> ◎積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って、考えたことを交流しようとしている。<行動・記述>

6	◆伝記を読んで考えたことを交流し、自分の生き方についての考えを広げることができる。			
	○伝記を読んでまとめた文章を読み合い、考えを広げる。 ○単元全体を振り返る。		③	①

7. 本時の学習 (4/6)

(1) ねらい

筆者の評価を踏まえて、人物に対する自分の考えをまとめることができる。

(2) 展開

時間	○主な学習活動	※指導上の留意点 ◎評価 <評価方法>
5	○前時で学習した「たかし」が出来事に対してどう考え、行動したかを想起する。	※出来事の整理と行動、その意味について表を基に想起する。
38	○本時の学習課題を確かめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">「たかし」がどんな人物かについて自分の考えを書こう。</div> ○筆者が「たかし」をどのような人物と捉えているかを話し合い、話し合ったことをノートにまとめ、全体で共有する。 T: 筆者はやなせたかしをどのような人物と捉えているでしょう。 C: 人気が出なくてもアンパンマンを書き続けたところから、やなせたかしさんはあきらめない人だと思う。 C: 人生でいろいろあったけれど、夢を諦めずに漫画家になったから、努力の人だと思う。 ○「たかし」がどんな人物だと思うか、自分の考えをまとめる。 T: あなたはやなせたかしさんをどのような人物だと感じますか。 C: 自分だったらアンパンマンに人気が出なかった時点でやめてしまうと思うから、やなせたかしさんはつらいことにも負けない強い心をもった人だと感じた。	※どの言動や行動からその考えが分かるか根拠を示しながら話し合うよう指導する。 ※本文中に直接書かれていないことでも、エピソードの選び方などに考え方が表れていることに気付かせる。 ※行動や考え方にふれながら、自分が「たかし」をどんな人物だと思うかをまとめさせる。 ◎「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えをまとめている。 ＜記述＞ ◎積極的に、文章を読んで理解したことに基いて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って、考えたことを交流しようとしている。 ＜行動・記述＞
2	○本時を振り返り、次時への見通しをもつ。	※次時以降、自分が読んだ伝記についてまとめていくことを伝える。